


# 共創の重要性
# ひとりでは答えを出せない時代の価値創造

## 個の想いを組織の力で社会実装する、PYNTの取り組みについて

2026.08.26

株式会社日建設計イノベーションデザインセンター
吉備 友理恵

「自分が行動することで
何かを変えられる」
と思いますか？

# 18歳意識調査

## 自身と社会の関わりについて 1/2

自身と社会の関わりについて、以下の全ての項目で日本は6カ国中最下位となった。また、日本では、「自分は大人だと思う」「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」が5割を切っているのが特徴的。

質問11：自身と社会の関わりについて、以下の項目に同意しますか。（単一回答、各国n=1,000）
※「同意」+「どちらかといえば同意」の回答率を、日本の高い順に掲載

| （単位：%） | 日本 | アメリカ | イギリス | 中国 | 韓国 | インド |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国や社会に役立つことをしたいと思う | 64.3 | 78.4 | 77.7 | 93.6 | 71.1 | 85.9 |
| 自分は責任がある社会の一員だと思う | 61.1 | 79.4 | 80.7 | 92.1 | 74.5 | 86.8 |
| ボランティア活動に参加したい | 60.4 | 76.3 | 68.6 | 89.8 | 70.5 | 79.2 |
| 慈善活動のために寄付をしたい | 58.4 | 78.4 | 79.5 | 87.2 | 66.6 | 84.4 |
| 自分は大人だと思う | 49.6 | 76.6 | 75.8 | 90.0 | 54.8 | 81.7 |
| 自分の行動で、国や社会を変えられると思う | 45.8 | 65.6 | 56.1 | 83.7 | 60.8 | 80.6 |

2024年「日本財団『18歳意識調査』調べ」 第62回テーマ「国や社会に対する意識（6カ国調査）」

「自分が行動することで
何か変えられる」
と思う人が増えたら、
社会は前に進むはず。

P*NT

挑戦者が、変化を信じ続けられるように、

1.勝手に味方になって

2.一緒に闘う仲間をつくり

3.実装の機会を開く

株式会社日建設計
イノベーションデザインセンター

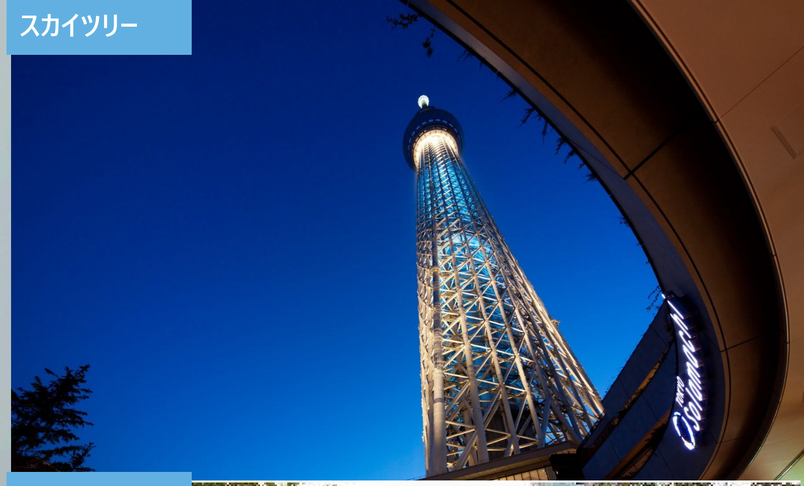
KIBI YURIE
# 吉備 友理恵

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

1993年大阪生まれ
神戸大学工学部建築学科卒業。東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。
「パーパスモデル」著者。
ForbesNEXT100選出
第一回イノベーション経営「創造」賞受賞。

## 社会に散らばる想いやリソースをつなぎ、社会を動かす大きな流れを立ち上げる
# 共創ファシリテーター

スカイツリー



北谷公園




グラングリーン大阪






2022.08.10 学芸出版社より発売　現在12,000部発行

# パーパスモデル

## 「人を巻き込む共創のつくりかた」

1章. パーパスモデルとは何か
2章. パーパスモデルで見る共創プロジェクト
3章. より良い共創を実現するためのポイント
4章. 共創しやすい社会をつくるために

🎖代官山蔦屋書店2022年のビジネス書20冊に選定

🎖青山ブックセンター2022年 年間販売数 8位

🎖読者が選ぶビジネス書グランプリ2023 ノミネート

# まちの未来に新しい選択肢をつくる
# 共創プラットフォーム

P✳NT

様々な分野で活動する挑戦者と
3400人の建築・都市の専門家をつなぎ、
まちを舞台に1人ではできない横断的な活動の実装に取り組む。

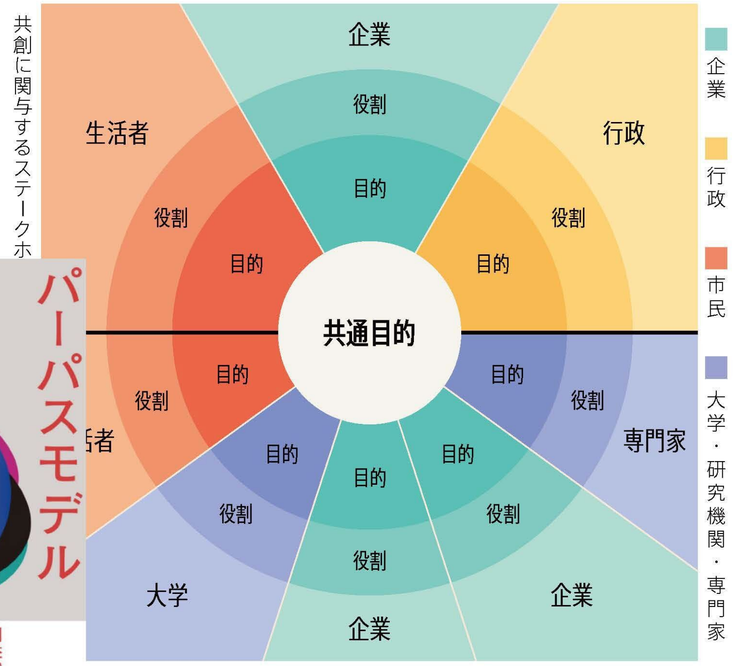


NIKKEN

# 研究と実践

## 共創のための手法の開発と企業での場の運営と共創プロジェクトのデザイン

### パーパスモデル







リサーチする

場をつくる

つなぐ

### P✳NT（ピント）





# 今日お話すること

1. PYNTにとっての共創とはなにか
2. 具体プロジェクトについて
3. 組織にとっての共創の価値

# 今日お話すること

1. PYNTにとっての共創とはなにか
2. 具体プロジェクトについて
3. 組織にとっての共創の価値

PYNT

# 最近いろんな場面で使われる「共創」という言葉・・・

PINT

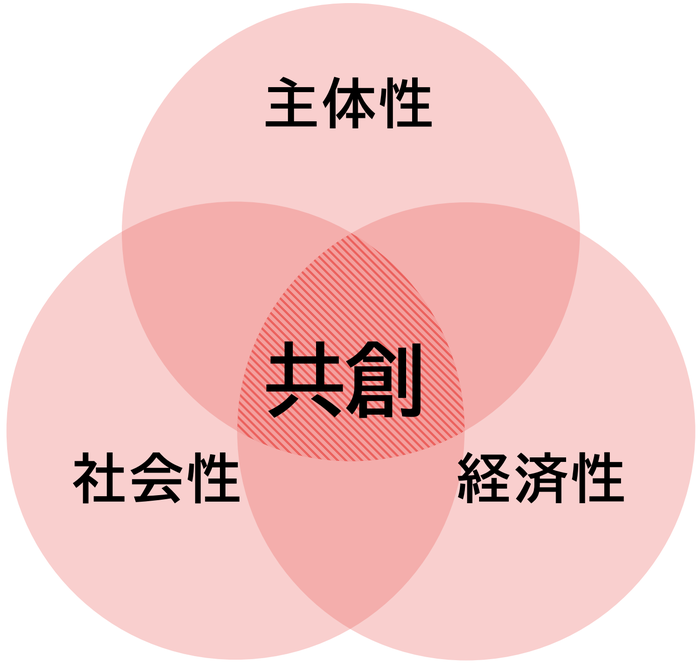
# どこかに偏ると・・・




個人の内発的な動機がなく
会社のストップで終了する




人が集まるけれど
「必要だね！それいいね！」で
終わってしまう







A社とB社の
ビジネスマッチング達成が
目的になっている

























大きくて複雑な課題は1組織だけでは解けないし、短期間では解決できない。

これからの時代に必要な

# 共創とは

一社だけでは解決できない“やっかいな”問題を

いろんな立場や専門性を持った個が組織を超え、

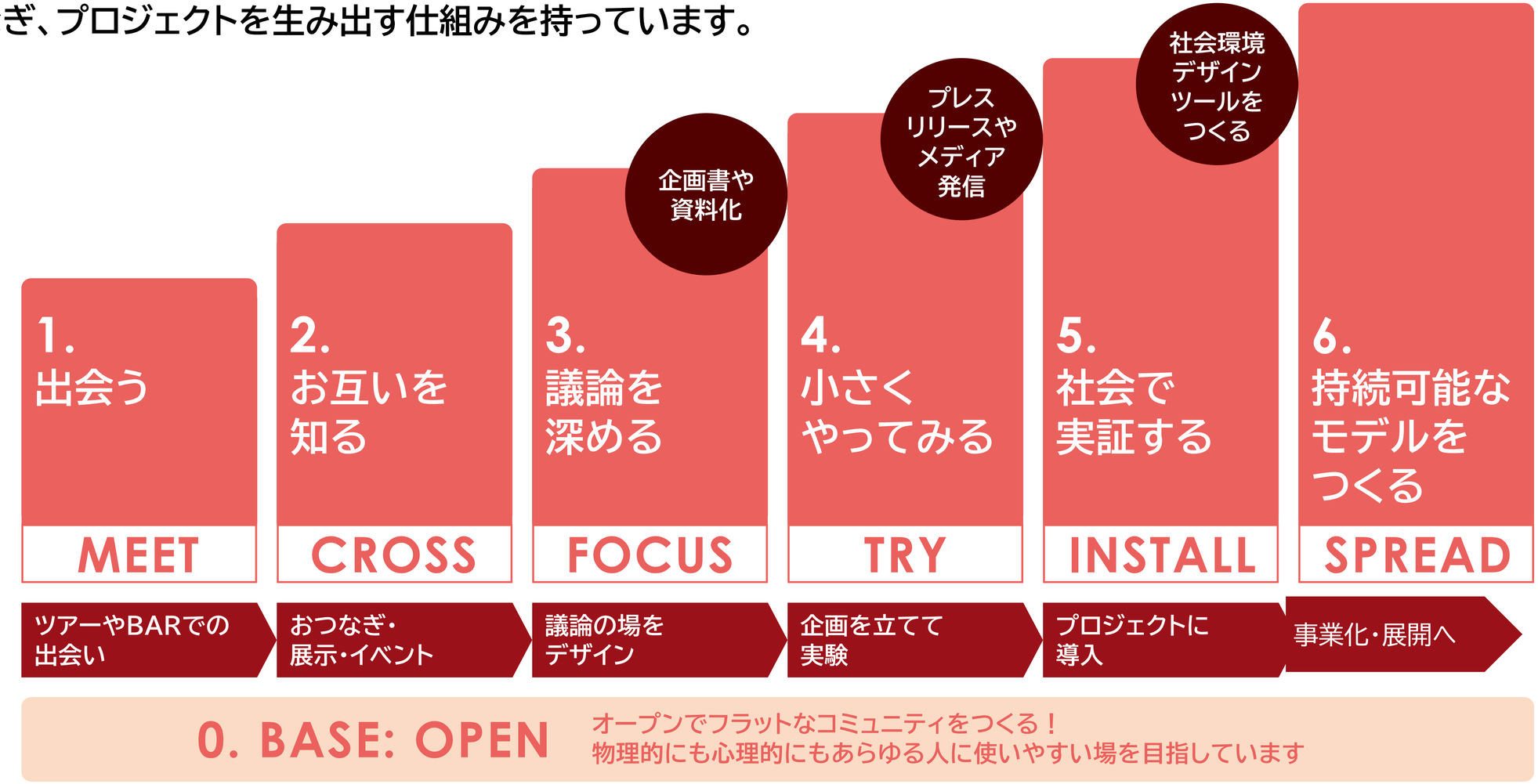
リソースを持ち寄りながら「私たち」で解いていくこと

# Passion → Mission → Impact

個人のパッションを組織のミッションにつなげ社会にインパクトを創る

# PYNT CO-CREATION STEPS

PYNT独自の共創のステップを作成。
人をつなぎ、プロジェクトを生み出す仕組みを持っています。



# 数字で見るPYNT

※2023年4月～2026年6月（未計測月は除外）

## PYNT CO-CREATION STEPS

社会実装から仮説検証フェーズなど、
出会いからはじまった多様な状態の共創プロジェクトが
PYNTから生まれています。




30,672人　305件　103PJ　68PJ　26件　Upcoming...

## PYNT MEMBERS

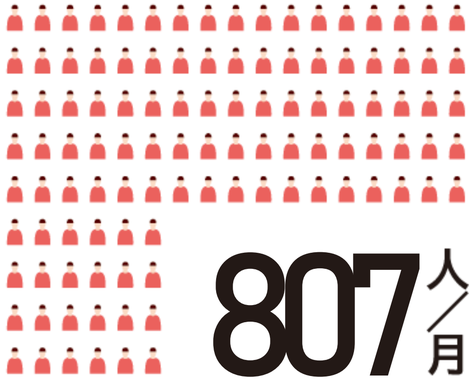
日建グループ社員からの紹介や
PYNTツアーなどを通してコンセプトに
共感ただいた皆さまが会員となり、
共創できる仕組みです。

**896人**

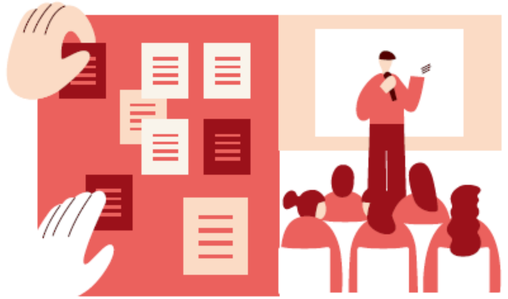


## 来訪者数

1日平均で30名以上。
PYNTに来たら何かが起こる、そんな場としても
ご活用いただいています。



**807人／月**



## 開催したイベント数

月間にすると約7回、
社内向けの小規模なもの
も入れると１日に１件
以上のイベントが
開催されています。

**353回**

## カフェ提供数

大型カフェチェーン1店舗あたりの
平均提供推定数 約500～600杯/日
と匹敵する数のドリンクが
日々提供されています。



**約600杯／日**

## PYNTツアー数

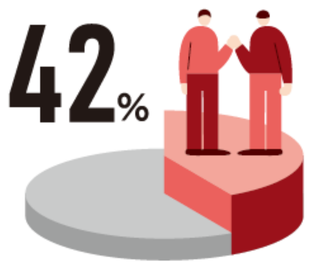
日建設計のクライアント企業から
社員個人の知り合いまで、来訪者への
ツアーをご案内しています。



**1,442回**

日建グループ社員へのアンケートで
**PYNTの利用目的を
「社外とのコミュニケーション」と
回答した割合**

日建グループ社員にとって、PYNTは
息抜きの場でもあり、社内外のコミュニ
ケーションをする場でもあります。



**42%**

## PYNT FRIENDS

PYNTを利用する社員による
社内のチャットグループ参加者数。
日建グループ約3,000人のうち
5~6人に1人が関わる
コミュニティです。



**647人**



**128人**

## OURBOOKSオーナー

日建グループ社員とPYNT MEMBERS
が「本棚オーナー」となって
おすすめの本などを紹介できる、
関係性を広げる仕組みです。



**38件**

## 展示数

プロトタイプも含む、
開発中の取り組みを多数展示
しています。

# 通常のプロジェクトと共創プロジェクトの違い

## 通常プロジェクト

ゴールが決まっている

スケジュールが決まっている

体制が決まっている

予算が決まっている

## 共創プロジェクト

ビジョンがある！

スケジュール・体制・予算・
ゴールは決まっていない
（ことが多い）

だからこそ、プロジェクトに足りないものを見極めて投げ込む伴走者が必要。



だからこそ、プロジェクトに足りないものを見極めて投げ込む伴走者が必要。

社内の予算
補助金・助成
金取りにいく

場を持ってい
る人とつなぐ

課題を深掘
するWSを行う

社内外の
仲間をつなぐ

PMタイプを
投入する

イベントや
noteなど発信




PYNT

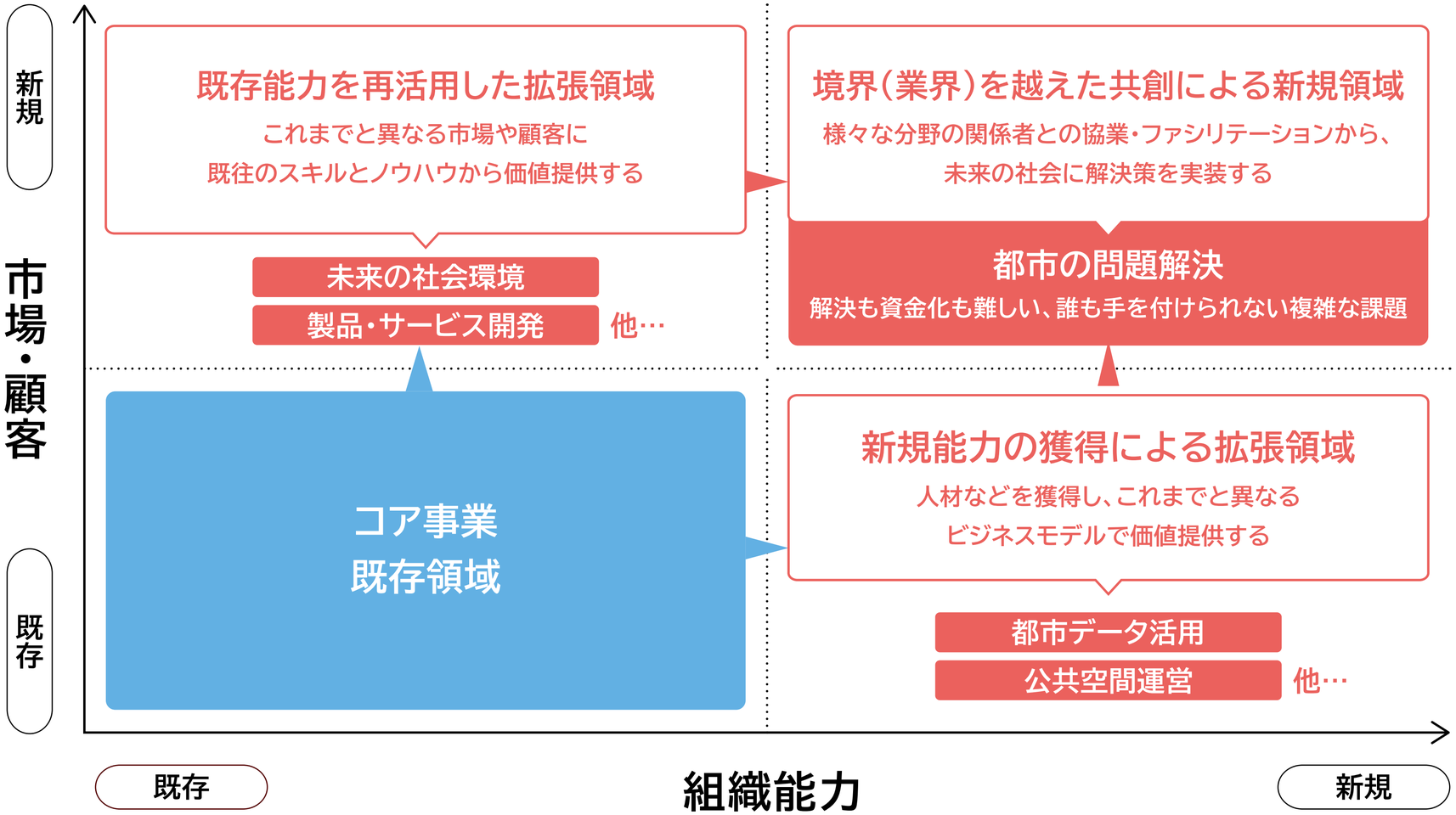
# 今日お話すること

1. PYNTにとっての共創とはなにか
2. 具体プロジェクトについて
3. 組織にとっての共創の価値

P*NT

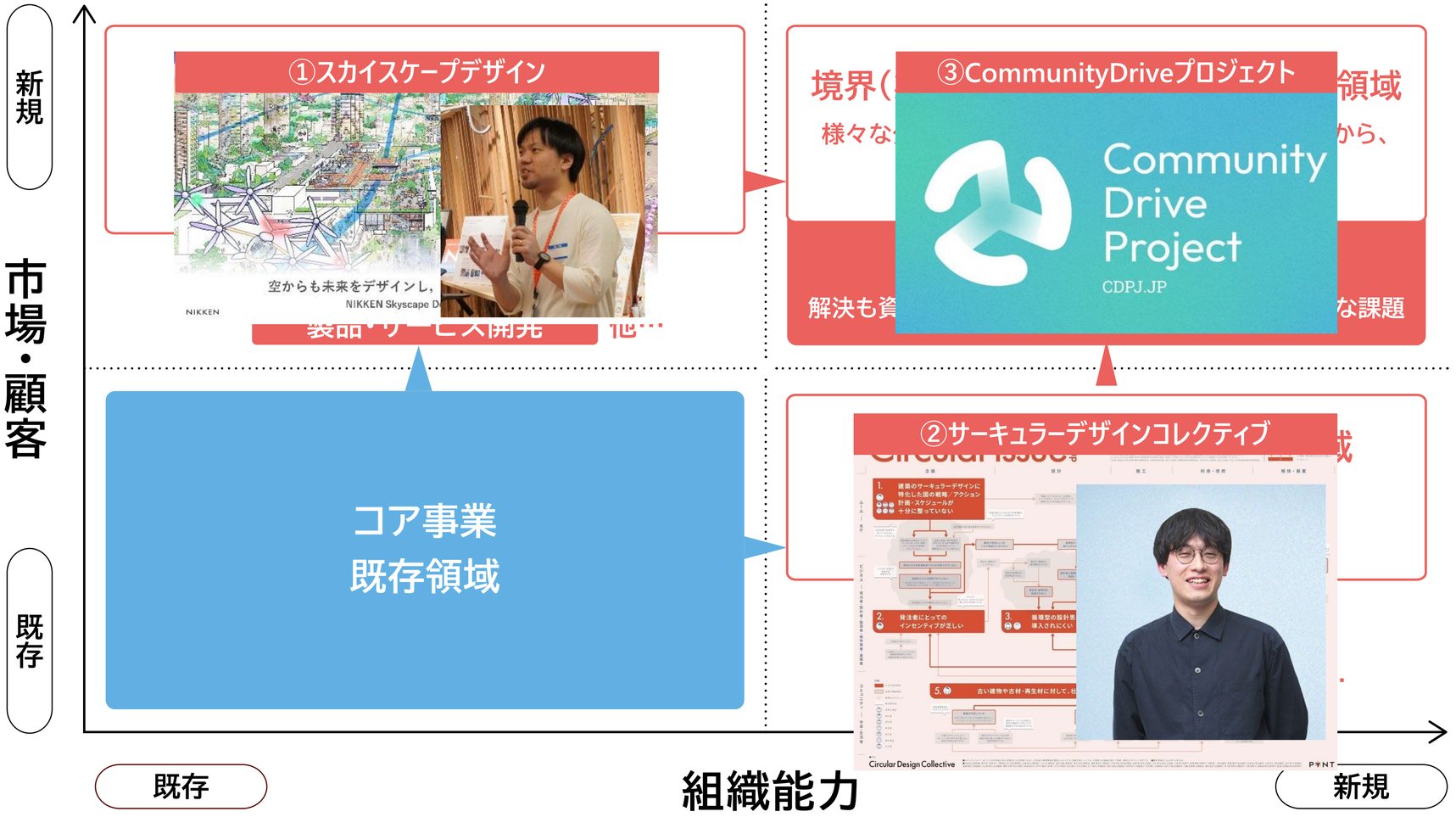
# PYNTが対象とするイノベーションの領域

## 『既存・拡張・新規』の3段階のうち、PYNTが扱うのは拡張・新規の領域



# PYNTが対象とするイノベーションの領域

## 『既存・拡張・新規』の3段階のうち、PYNTが扱うのは拡張・新規の領域



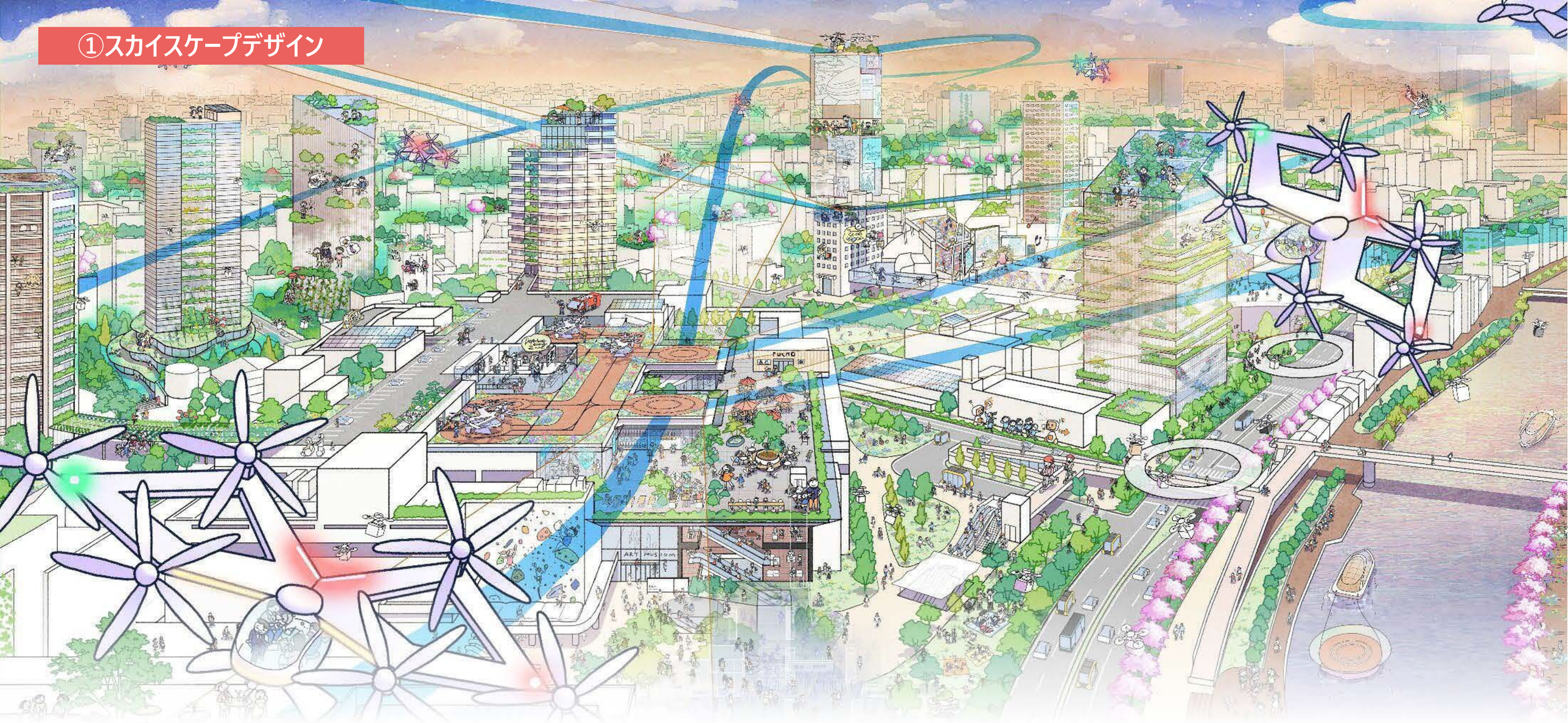
# PYNTが対象とするイノベーションの領域

『既存・拡張・新規』の3段階のうち、PYNTが扱うのは拡張・新規の領域




PYNT

## ①スカイスケープデザイン




# 空からも未来をデザインし，社会変革に貢献する

## NIKKEN Skyscape Design Lab.

# ①スカイスケープデザイン




2022年
峰コンペ当選　Future Lab.

2023年
峰プロジェクト　AOD : Air-mobility Oriented Development

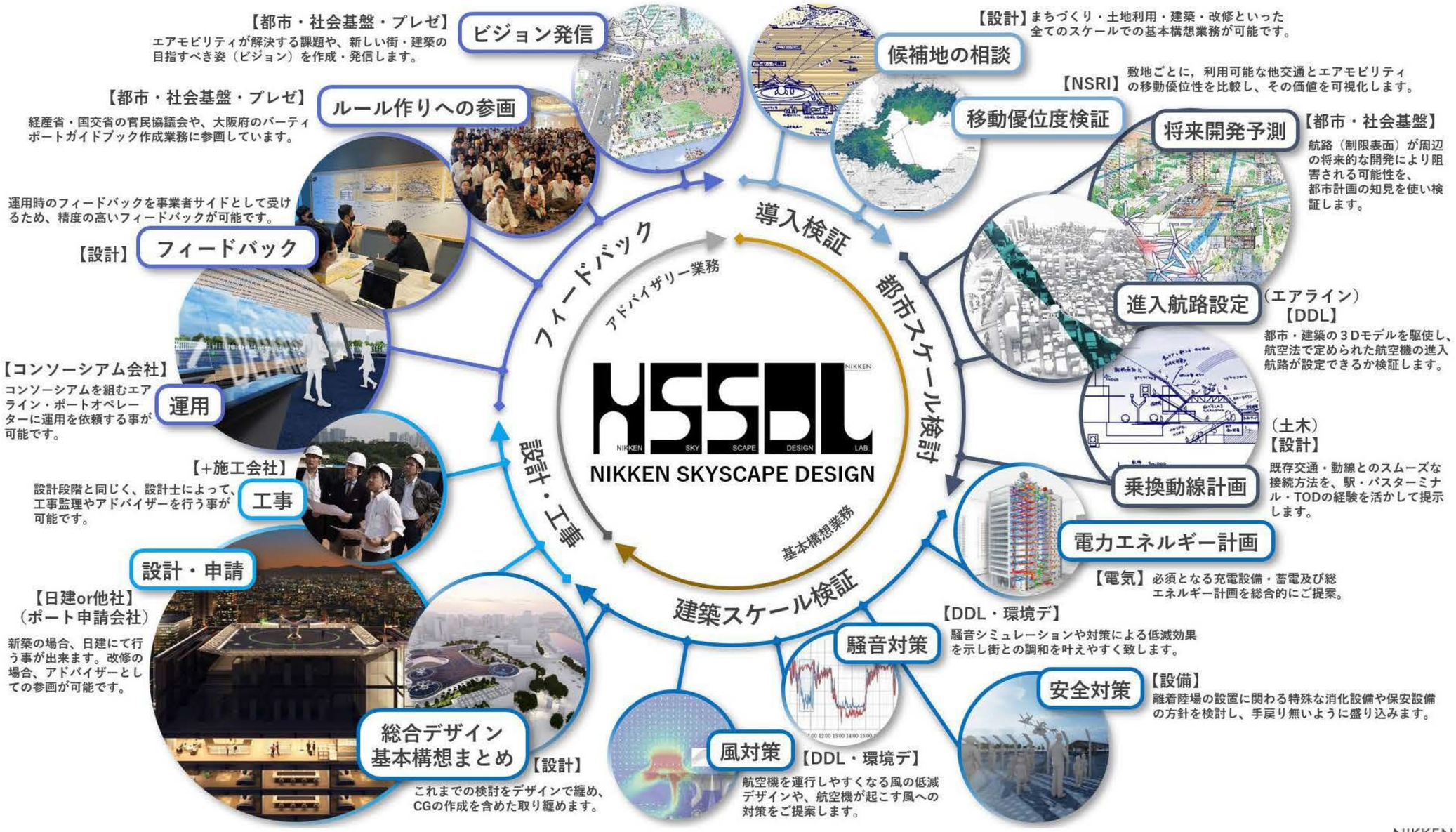
2024年
組織化　スカイスケープデザインラボ課

スカイスケープデザインラボ課の目標：

次世代エアモビリティを社会実装するための受け手側（都市・建築）への総合的サポートハブ

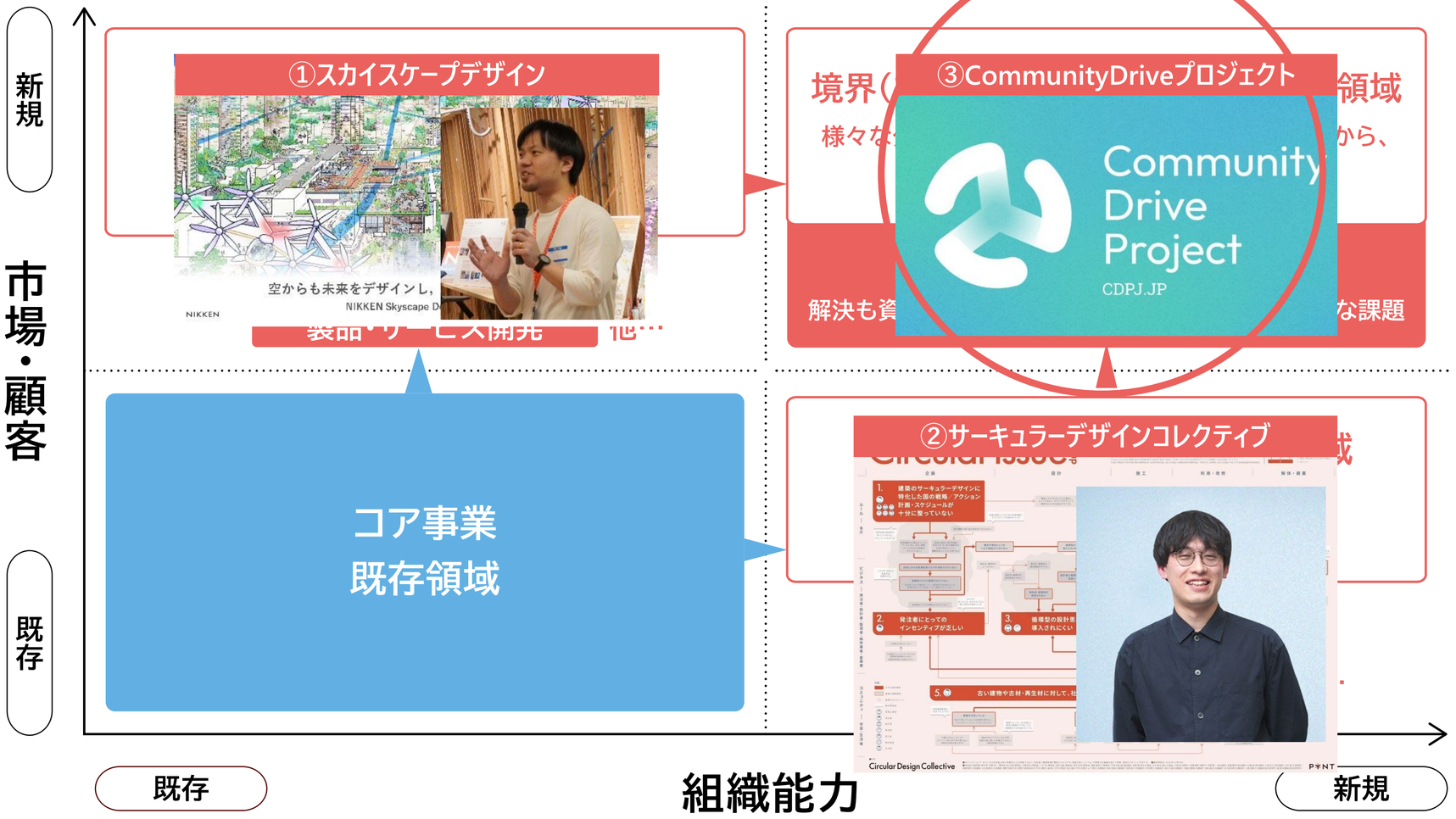
①スカイスケープデザイン

# 次世代エアモビリティを社会実装するための受け手側（都市・建築）への総合的サポートハブ



# PYNTが対象とするイノベーションの領域

『既存・拡張・新規』の3段階のうち、PYNTが扱うのは~~拡張~~・新規の領域



②コミュニティドライブプロジェクト



②コミュニティドライブプロジェクト

## 2024年度の国交省の3000万円の補助金を取得予定、実際に富山県南砺市をフィールドに実証が決定！



②コミュニティドライブプロジェクト

# 福山での課題を可視化

## 移動課題マップ

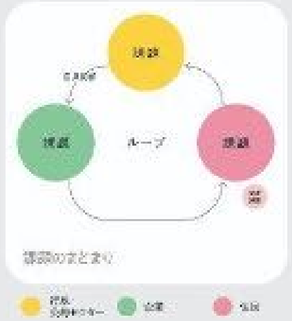
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

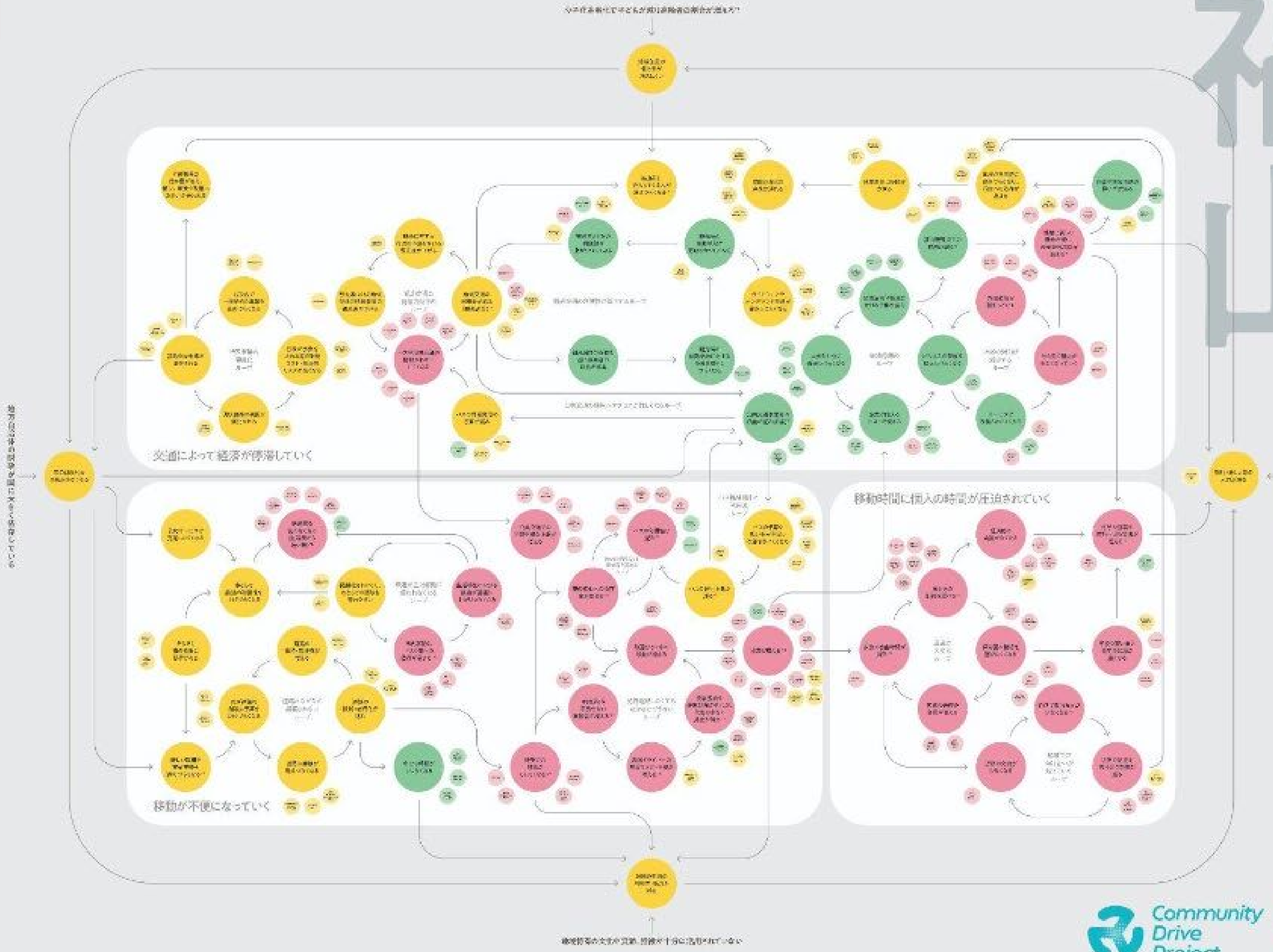
### 課題マップの見かた




### 課題マップができるまで

[illegible]

- 2023年11月頃 ステイクホルダーヒアリング
- 2023年12月頃 公開ワークショップ
- 2024年1月頃 ワークショップ
- 2024年2月22日 課題解決ワークショップ
- 2024年3月27日 企業向けヒアリング・ワークショップ
- 2024年4月頃 ヒアリング調査
- 2024年5月31日 第2回フィールドワーク
- 2024年7月頃 インタビュー調査・ワークショップ
- 2024年8月頃 最終報告フォーラム




Community Drive Project


下立口駅


普通
立山
ワンマン

17488

②コミュニティドライブプロジェクト

# 「地域鉄道」と「介護送迎」の連携で未来を創る：でかけレール×助け合い交通 実証プロジェクト

富山県黒部市：高齢者の移動と地域鉄道の活性化を目指すハイブリッド移動モデルの実証実験

## 地域の「2つの大きな課題」

### 介護施設の送迎が限界に



**介護職員の労働時間の約38%が送迎業務**

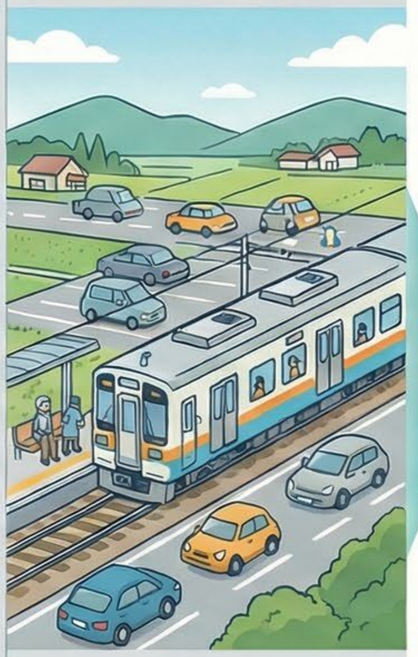
8時間労働のうち約3時間が送迎に割かれ、本来の介護サービス提供を圧迫。




**ドライバー不足・コスト増**

ドライバー不足やコスト増により、遠方に住む高齢者がデイサービスを利用できない問題が発生。

### 利用者が減り続ける地域鉄道



人口減少と車社会化で、地域の重要な足である鉄道の維持が図難な状況。

## 解決策：新しいハイブリッド移動モデル

### 3段階の連携で、自宅から施設までをシームレスに

地域住民・鉄道・介護事業者が連携し、ドアツードアの移動を実現します。

ステップ1：自宅 → 最寄り駅（地域住民による「助け合い送迎」）



富山地方鉄道



**「移動＝リハビリ」という新発想**

ウェアラブル端末で移動中のデータを収集し、公共交通の利用が健康増進に繋がることを証明。

ステップ2：駅 → 目的地駅（富山地方鉄道）



ステップ3：目的地駅 → 介護施設（施設の共同送迎）

### 実証実験の具体的な目標値

介護施設の送迎コスト削減率
**30%以上削減**

利用者の移動時間短縮率
**50%以上短縮**

地域鉄道の利用者増加率
**20%以上増加**

NotebookLM

# Community Drive プロジェクト

黒部・福山以外にも

## 2026年度は5地域に展開し進行中…！




広島県福山市
STEP.2 へ




富山県黒部市
STEP 3 へ



挑戦者が、変化を信じ続けられるように、

1.勝手に味方になって

2.一緒に闘う仲間をつくり

3.実装の機会を開く

## 通常のつなぐ

出会いの場をつくる

紹介して終わる

既存ニーズのマッチング

## PYNTのつなぐ

関係までつくる

まだ本人も気づいていない
可能性を立ち上げる

自己効力感が上がり、動き
が起きるところまで支える


PYNT

# PYNTの共創プロセス＋メソッド

## 関係構築
仲間を見つけ
個人として向き合い
チームの信頼関係を築く

CROSS

関係構築

### パッションインタビュー
個人の熱意・こだわりを引き出し
チームの強みを浮かび上がらせる対話



### 共有ビジョンワーク
理想の未来を共に描き
バックキャストで
メンバーの目線を揃える土台づくり



## 探求
既存社会課題を取り巻く
仕組みの理解と課題意識を深め
問い（アジェンダ）を設定する

FOCUS

未来

アジェンダ
設定

現在

### システム解剖図
課題を構成する要素・サービス・価値観
を多層構造で可視化する
全体俯瞰のワーク



### 社会環境ﾋﾞｼﾞｮﾝｽﾃｰﾄﾒﾝﾄ
取り組む意義と社会変革の道筋や
プロジェクトの軸を物語として言語化



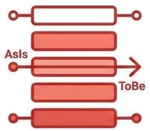
## 構想
共創に向けた仮説を磨き
シナジーを生みながら実行可能な
アクションに落とし込む

社会

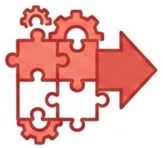
アクション
具体検討

自社

### 5レイヤー×AsIs/ToBe
5つの視点で現状と理想を比較し
社会変革の構造を一枚にマッピング




### アクションデザインワーク
共創パートナーのアセットを理解し
具体的なアクションへ落とす設計



## 検証
市民・地域・組織との
関係をデザインしながら
小さく試して社会に発信し拡げる

TRY




### まちなかプロトタイピング
小さく試して現場から気づきを得る
リアルな実証実験の設計



### メディア企画発信
取組みをナラティブで可視化・整理し
共感・仲間を増やすレポートやイベント



## 実装
共創の価値を社会に届く言葉と
仕組みに変え、持続的に拡がる
事業基盤をつくる

INSTALL

社会への展開

# 今日お話すること

1. PYNTにとっての共創とはなにか
2. 具体プロジェクトについて
3. 組織にとっての共創の価値

PYNT

# 日建設計は
# 社会環境デザインの会社です。

中期経営計画21-25で「組織を開く」、「社会環境デザインプラットフォームに向けた進化」を掲げ、26-30ではさらに「社会環境デザインプラットフォームとして変革に挑む」として、PYNTを核とした社会課題解決事業の展開につなげています。




NIKKEN

# 日建設計/イノベーションデザインセンター/PYNTとは？

NIKKEN
EXPERIENCE, INTEGRATED

**1900年創業**

建築や都市をデザインをする
アジア最大級の組織設計事務所




イノベーション
デザインセンター

**2021年設立**

イノベーション推進チーム

P*NT

**2023年設立**

イノベーションデザインセンターが運営する共創プラットフォーム

- 研修・イベントなどを通じて社内のベースインプット
- 社内外をつなぎコラボレーションができる関係を作り出す
- 社内アイデアをドライブし、実際のPJなどカタチにするサポート

# PYNTのこれまで

PYNT 設立

## 2021
社内と
つながる

イノベーション
デザインセンター設立
中期経営企画2021-25
から、社内外をつなぐ
組織として、社内活動と
つながりをつくる

## 2023
社外へ
場をひらく

**日建設計本社3階に
PYNTオープン！**
共通の目的を持った、
組織を超えた出会い
を生む

## 2024
社内外と
PJを試す

**PYNT FUTURE
COLLECTIVES 始動**
「共創型のPJ」を
生み出すための
試行錯誤

## 2025
社外との
共創PJを
育てる

**社外との
共創プログラム開始**
長期で社会課題に取組む
社外との共創プログラム
「FUTURE LENS」始動、
竹橋をはじめとした
他拠点オープン開始

## 2026は？
事業としての
価値を生み出す

**PJ・人材の具体化、
他拠点PYNTオープン**
PJに関わる要件定義、
プロセス・成果の
具体化を目指しながら、
他地域へ活動を広げる

# 各地区PYNT

各地のローカリティをまち・建築の知見につなぎ、全国に活動を広げます！
北海道・九州がオープンし、2026年9月に大阪、2027年4月に名古屋もオープン予定です。

※ゲストのご利用は、全地区で社員同伴が必須となります。
※全国の運用ルールはnotionのポータルで公開予定です。





by Niitsu Photo

## PYNT北海道

2026/1 open

北海道の「農業」「林業」「食」と
生活・実験を地続きにつなぐ

Coming soon!!

## PYNT大阪

2026/9 open予定

「ものづくり」を起点に語り
「建築・まちのその先」を目指す



by Blitz Studio

## PYNT九州

2026/3open

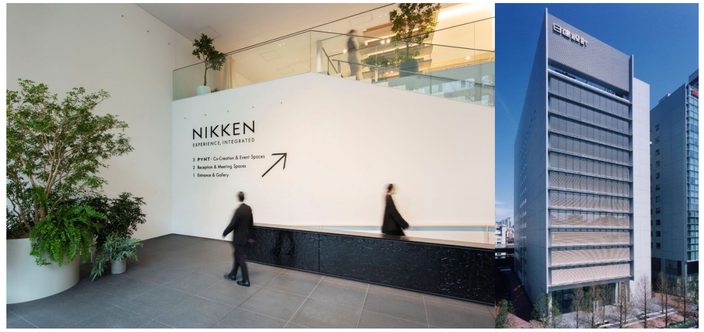
いろんな「こと」を
いろんな「ひと」と

Coming soon!!

## PYNT名古屋

2027/4 open予定

人と技術とまちをつなげる
共創拠点を目指し検討中




## PYNT東京

2023/4 open
東京本店ビル
14F建て，2003年竣工




## PYNT竹橋

2025/11 open
パレスサイドビル
8F建て，1966年竣工

「まちの未来に新しい選択肢をつくる」コア拠点

# 個人の想いと組織をつなぐ価値創出のサイクル

クライアントワークでは

業務　依頼主のMission　社会

課題意識

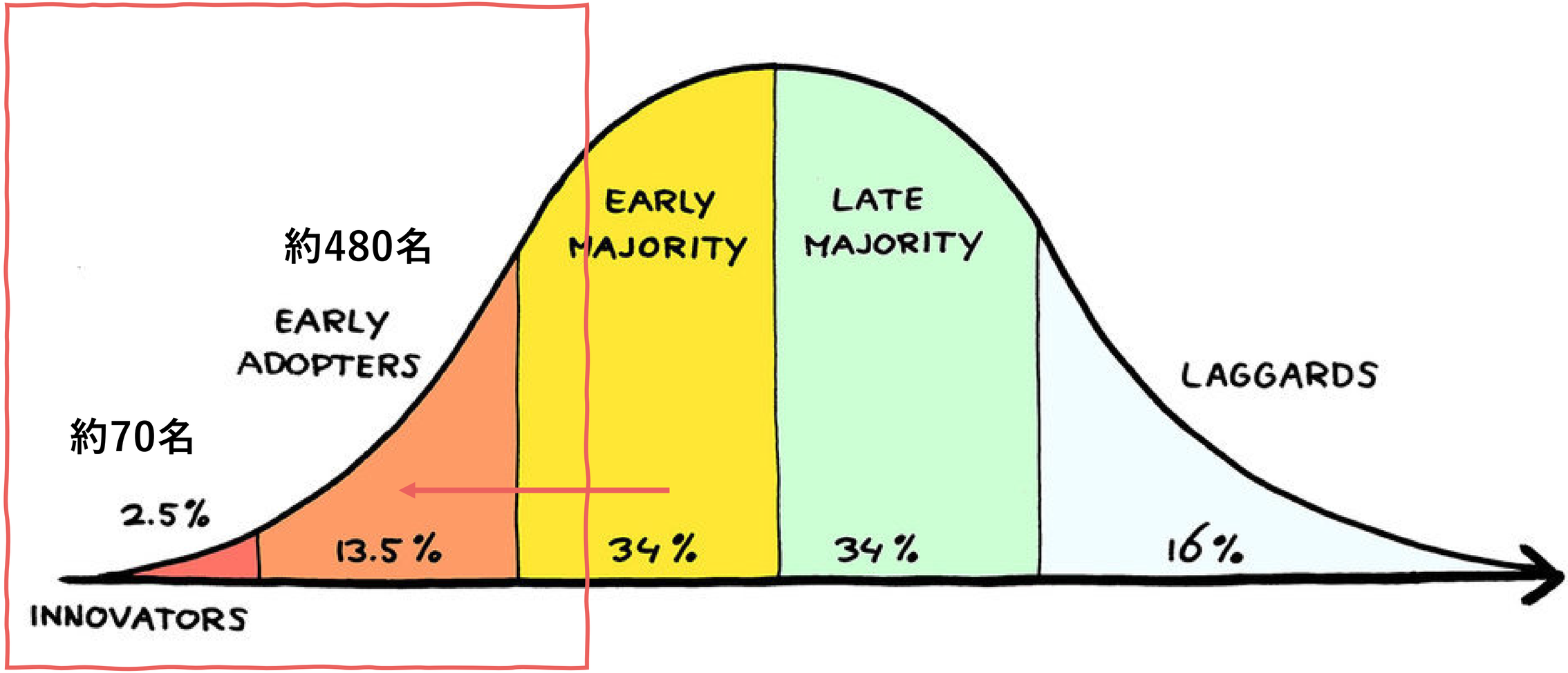
課題意識と提案の循環によって
価値ある仕事を創り、社会に貢献する

提案

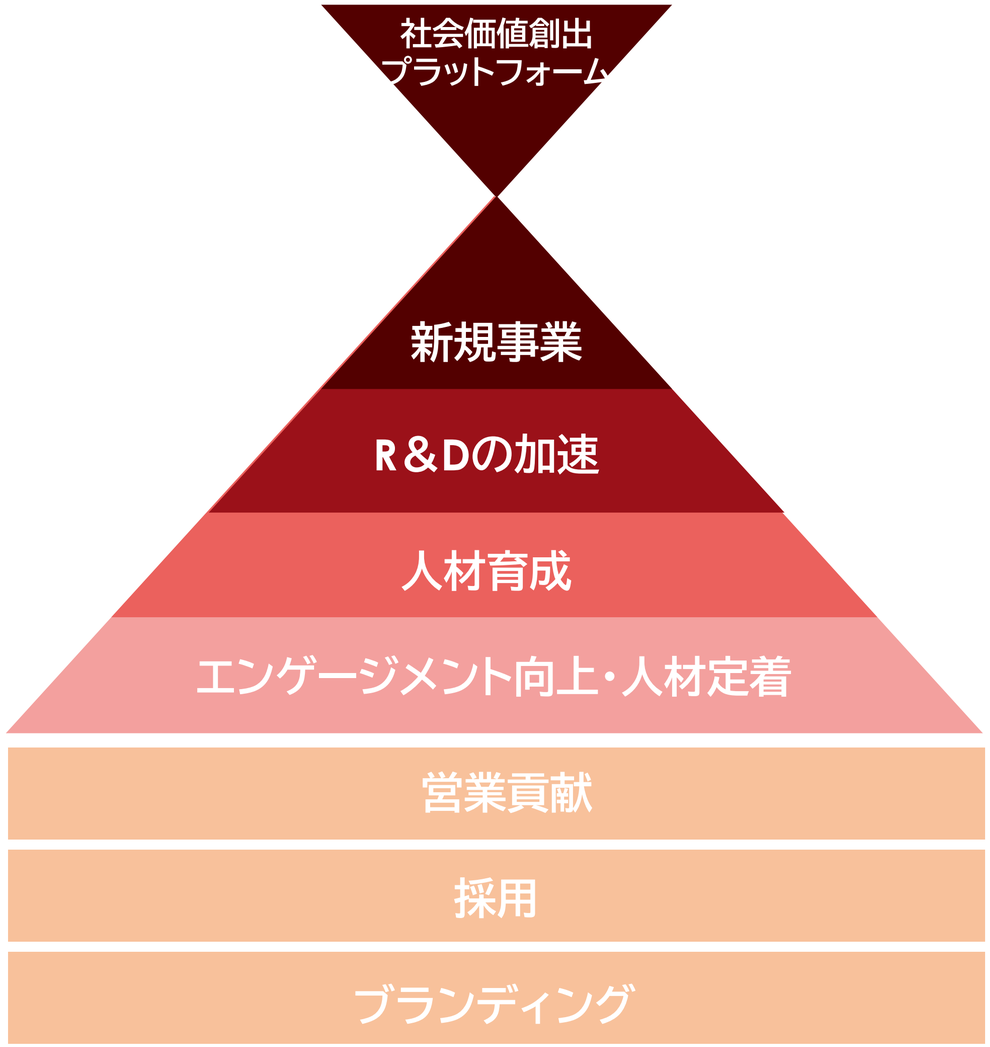
Passion　Mission　Impact

PYNTでは、個人のパッションを組織のミッションにつなげ社会にインパクトを創る

# 組織の中で、このターゲットを延ばす



# PYNTが生み出している複層的な価値の可視化

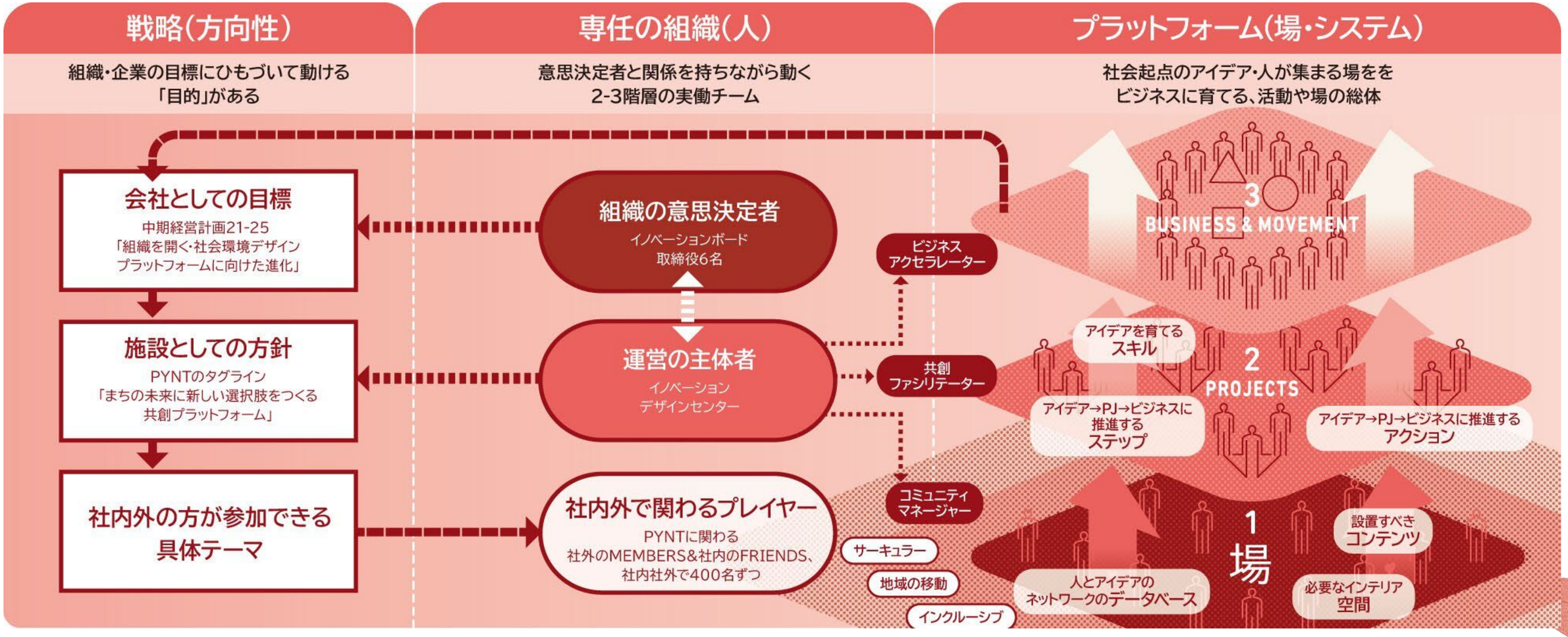



社会のインフラ
としての価値へ挑戦

日建設計のインフラとして
の価値を固めてきた

# 価値創造のための共創プラットフォームの全体像

戦略・組織・プラットフォームの3つが揃って初めて価値創造のサイクルが回る。



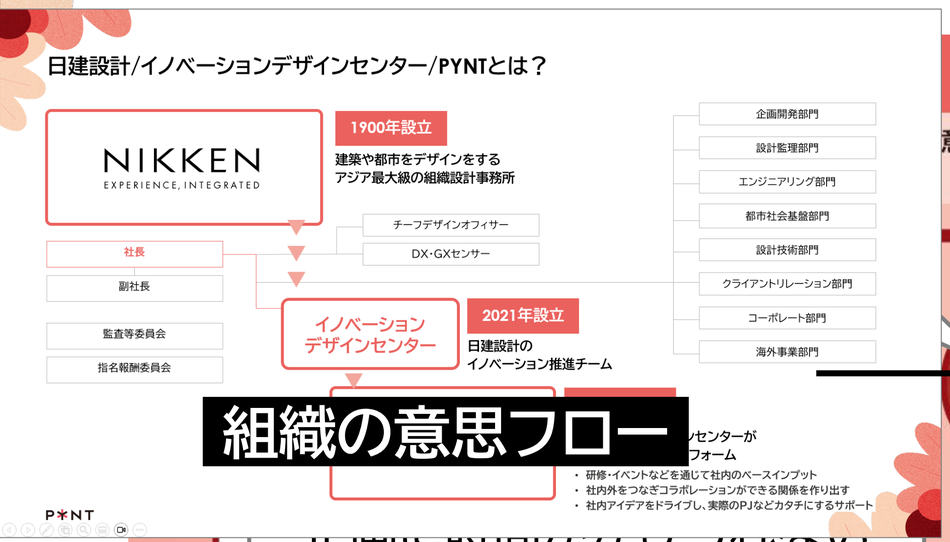
# 価値創造のための共創プラットフォームの全体像

1. 戦略が描けない：必要な要素が揃えられない。



# 価値創造のための共創プラットフォームの全体像

**2. 組織・人材配置ができない：**共創を支える「伴走者」が不足しているが、役割不明で担当者が進行できない。









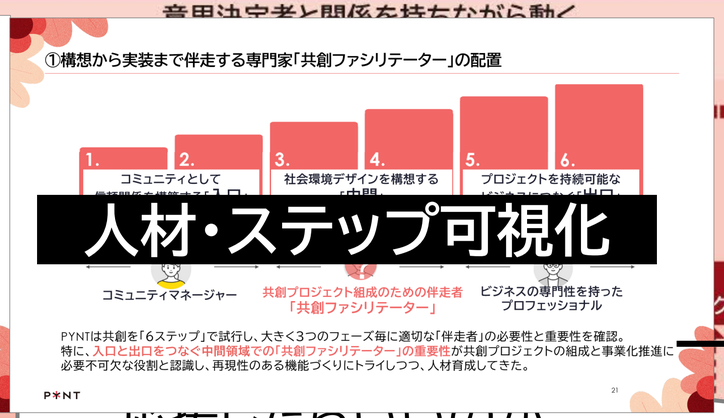

PYNT

# 価値創造のための共創プラットフォームの全体像

**3. システム構築ができない**：目標が曖昧な状況で、出会いをプロジェクトに育てる動きがなく、仕組化されていない。




**アクションの具体化**

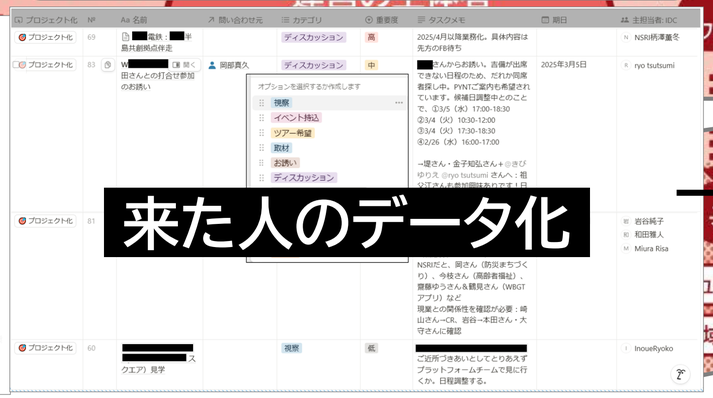



**人材・ステップ可視化**

応援したらいいのか…

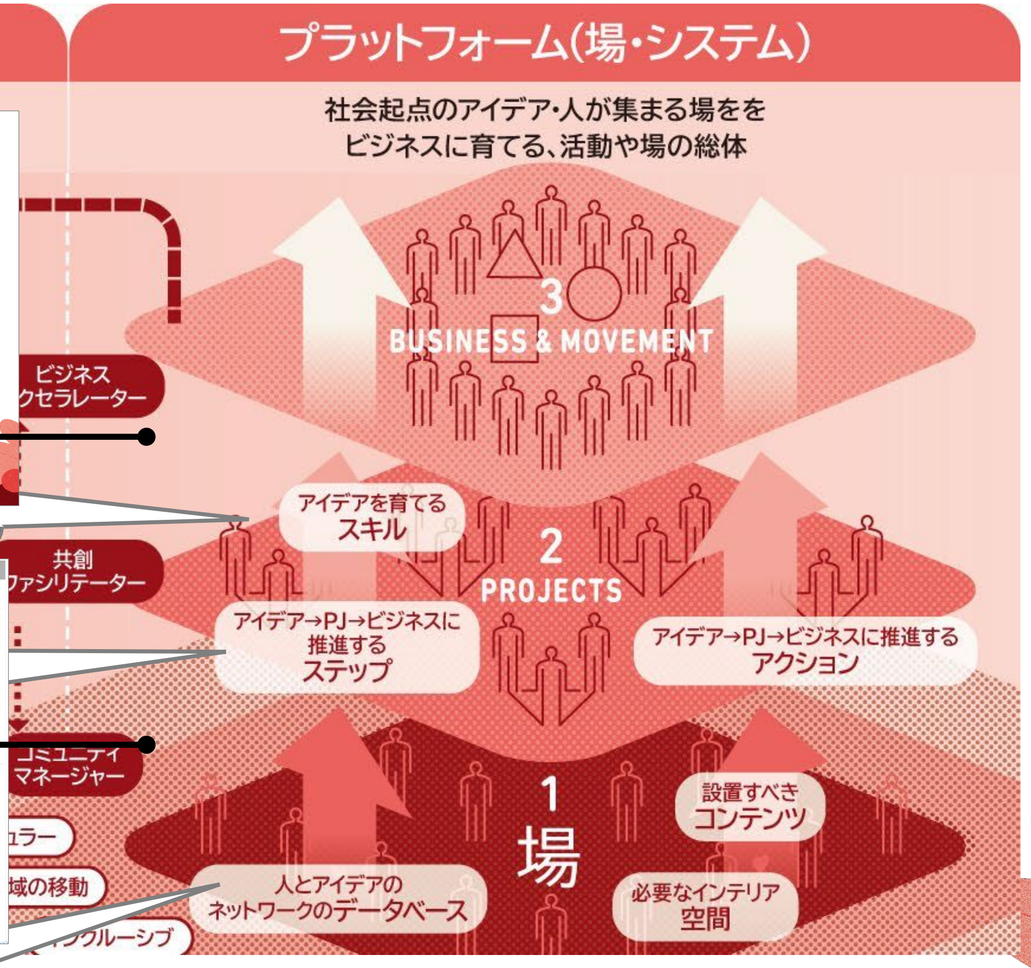



**実際の場の運営**




**来た人のデータ化**

誰が来たのかわからない！




PYNT

# 出会う



PYNTのことを知るツアー

## TOUR

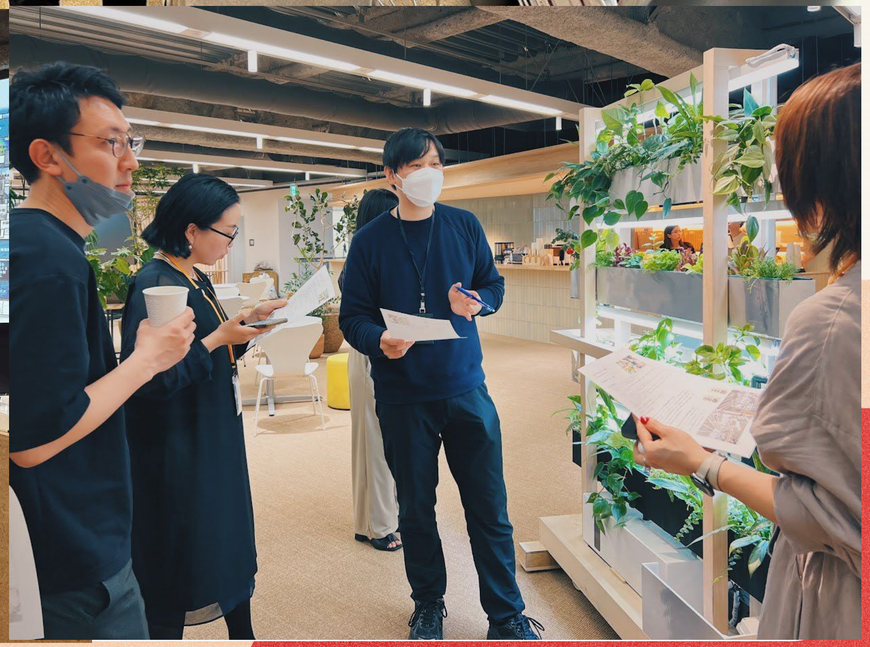


プロジェクトを展示できる

## GARAGE





# つながる



ひとり一箱の本棚

## OURBOOKS




毎週水曜日夜週替わり店長

## BAR



## TAKAYUKI



# 考える・試す

# WORKSHOP&PROTOTYPE










変化は自分たちの後ろにある。

ひとりではできないことを
誰かとならいっしょにいけるはず。

P*NT

PYNT

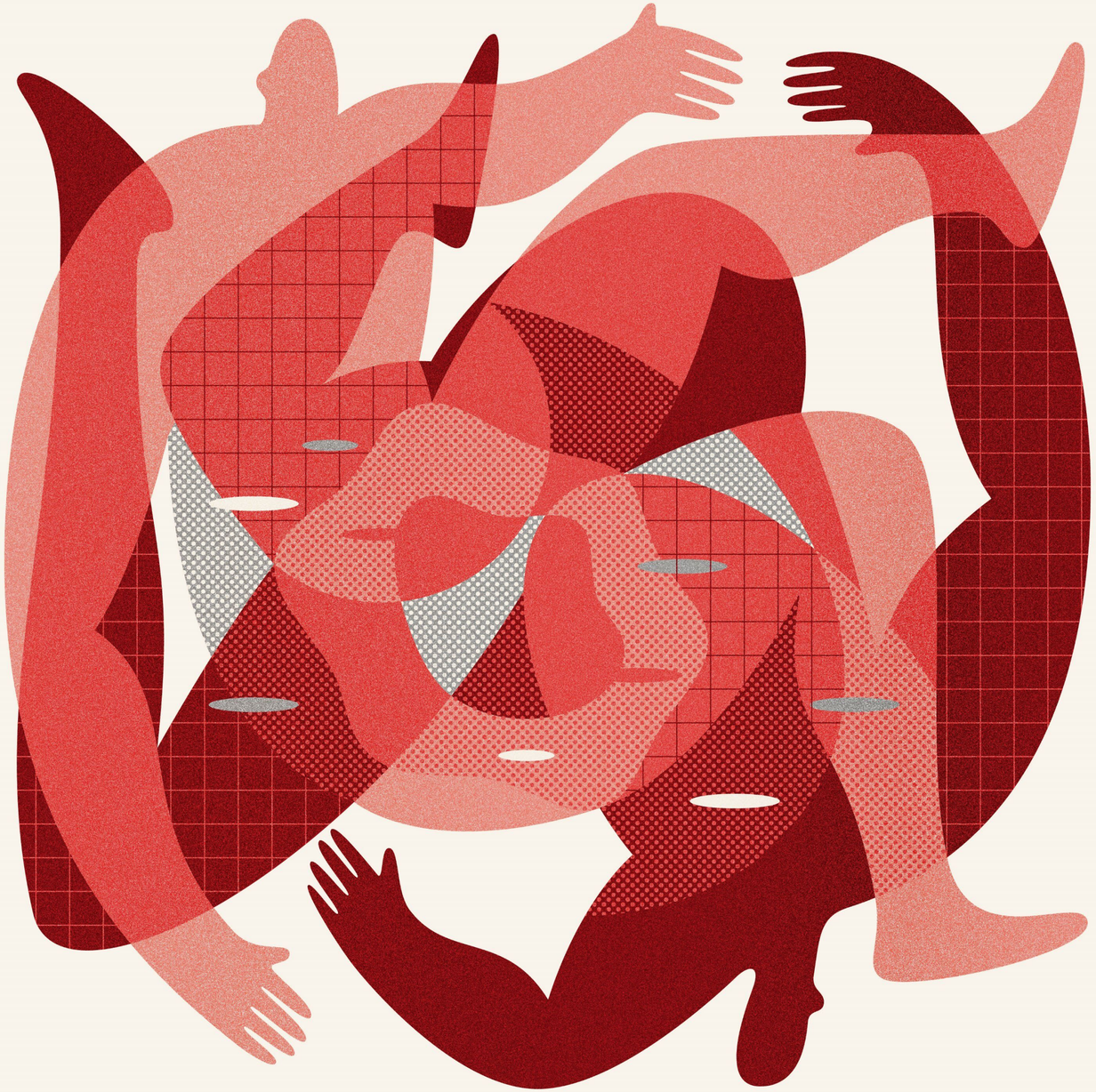
Thank You

PYNT HP

FUTURE LENS

kibi.yurie@nikken.jp
SNS @kibiyurie

お気軽にご連絡ください！



NIKKEN

# 各地区PYNT

各地のローカリティをまち・建築の知見につなぎ、全国に活動を広げます！
北海道・九州がオープンし、2026年9月に大阪、2027年4月に名古屋もオープン予定です。

※ゲストのご利用は、全地区で社員同伴が必須となります。
※全国の運用ルールはnotionのポータルで公開予定です。





by Niitsu Photo

## PYNT北海道

2026/1 open

北海道の「農業」「林業」「食」と
生活・実験を地続きにつなぐ

Coming soon!!

## PYNT大阪

2026/9 open予定

「ものづくり」を起点に語り
「建築・まちのその先」を目指す



by Blitz Studio

## PYNT九州

2026/3open

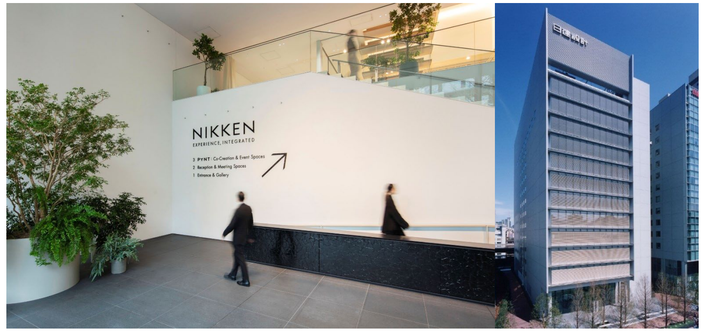
いろんな「こと」を
いろんな「ひと」と

Coming soon!!

## PYNT名古屋

2027/4 open予定

人と技術とまちをつなげる
共創拠点を目指し検討中




## PYNT東京

2023/4 open
東京本店ビル
14F建て，2003年竣工




## PYNT竹橋

2025/11 open
パレスサイドビル
8F建て，1966年竣工

「まちの未来に新しい選択肢をつくる」コア拠点

NIKKEN

EXPERIENCE, INTEGRATED